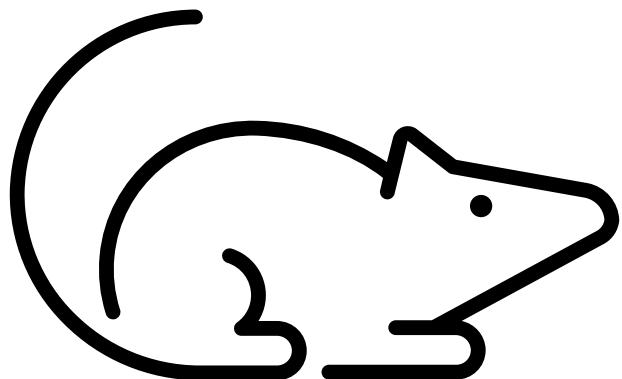


202601

「ねずみから家を守る」

～お困りの方へ～



練馬区保健所 生活衛生課 環境衛生監視担当係

練馬区役所 東庁舎 6階

03-5984-2485 (ダイヤルイン)

はじめに

ねずみは衛生面・経済面・精神面において、様々な被害をもたらします。日本では18種類のねずみが生息していますが、屋内に侵入するのは主にドブネズミ・クマネズミ・ハツカネズミの3種類です。本冊子では、**特にご相談の多いクマネズミを中心に**防除のポイントなどをまとめています。「ねずみを駆除しても被害がなくならない」、「自分でできることがあるのか分からぬ」といった方は、ぜひご一読ください。

目次

1	ねずみの種類と生態	1
2	ねずみにえさを与えない	3
3	ねずみの侵入口を遮断する	4
4	殺そ剤の使い方	8
5	粘着板の使い方	10
6	集合住宅のねずみ対策	11
7	専門業者に依頼する	12

1 ねずみの種類と生態

ねずみは種類によって、被害にあう場所や防除方法が異なります。屋内に侵入するねずみの生態（ドブネズミ・クマネズミ・ハツカネズミ）を知ることで、効果的な対策をたてることができます。

ドブネズミ

体長は 20~25cm と大きく、目と耳が小さい。尾は体長より短いのが特徴です。寒さに強く泳ぎも得意なため、下水道や地下、植え込みなどに生息し、**主に地表近くで活動します。** 警戒心はあまり強くなく、かご罠や殺そ剤による駆除が効果的です。地面に穴を掘り（そ穴）、巣にするため、家の周辺に穴が見られる場合は注意が必要です。



そ穴（一例）

穴を埋めて数日後、また穴ができるたらドブネズミの可能性が高い

クマネズミ

体長は15~20cmと小さく、目と耳が大きい。尾は体長より長いのが特徴です。寒さには弱く、垂直移動が得意なため、天井裏や壁の中などの屋内で活動します。警戒心が非常に強く、粘着板や殺そ剤による駆除が困難です。近年では、**薬剤に抵抗性を持った個体**も出現しているため、環境面での対策が重要です。



木を登るクマネズミ

垂直的な動きをする。木や電線、外壁などをつたい、2階からも侵入する

ハツカネズミ

体長は6~9cmと小さく、目と耳が大きい。尾は体長より短いのが特徴です。クマネズミほど運動能力は高くなく、畠地やその周辺に生息します。警戒心は低く、捕獲や駆除は容易にできます。区内ではほとんど見受けられないため、対策の優先度は低いでしょう。

2 ねずみにえさを与えない

クマネズミは、穀類や種子などの植物質を好むといわれていますが、基本的に雑食で、なんでもよく食べます。人間の食べ物はもちろん、人間が食べないものもねずみにとってはごちそうになるため、気を付けましょう。



食材の管理を徹底しましょう

ねずみが食べるのは、すべて冷蔵庫の中にしまってください。冷蔵庫にしまえないものや、未開封のものも、**金属製の容器・蓋つきのプラスチック容器**にしまってください。段ボールやビニール袋での保管は、食い破られてしまうので、やめましょう。

プラスチック容器
スーパー・ホームセンターで販売されて
います。ネズミがすき間から入らないように、
蓋つきのものを選んでください。



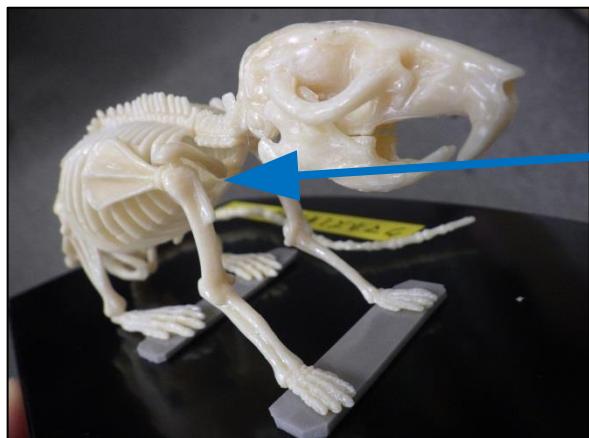
3 ねずみの侵入口を遮断する

ねずみ被害を防ぐためには**食材の管理と侵入口の遮断**、この2点がポイントです。

ねずみの捕獲や駆除は、一時的な効果はありますが、根本的な問題は解決しません。ねずみが生息しづらい環境を整えることで、長期的な被害の防止につながります。

ねずみの侵入を確認しましょう

ねずみは鎖骨が短く肩幅が狭いため、**2cm ほどの小さなすき間**からも侵入します。ねずみが侵入している場合、部屋の中に痕（ラットサイン）が残ります。黒く汚れた痕跡やかじり痕、糞痕がある場合には注意してください。



頭蓋骨に比べ、肩幅が狭いため、
頭が通るすき間であれば侵入できる

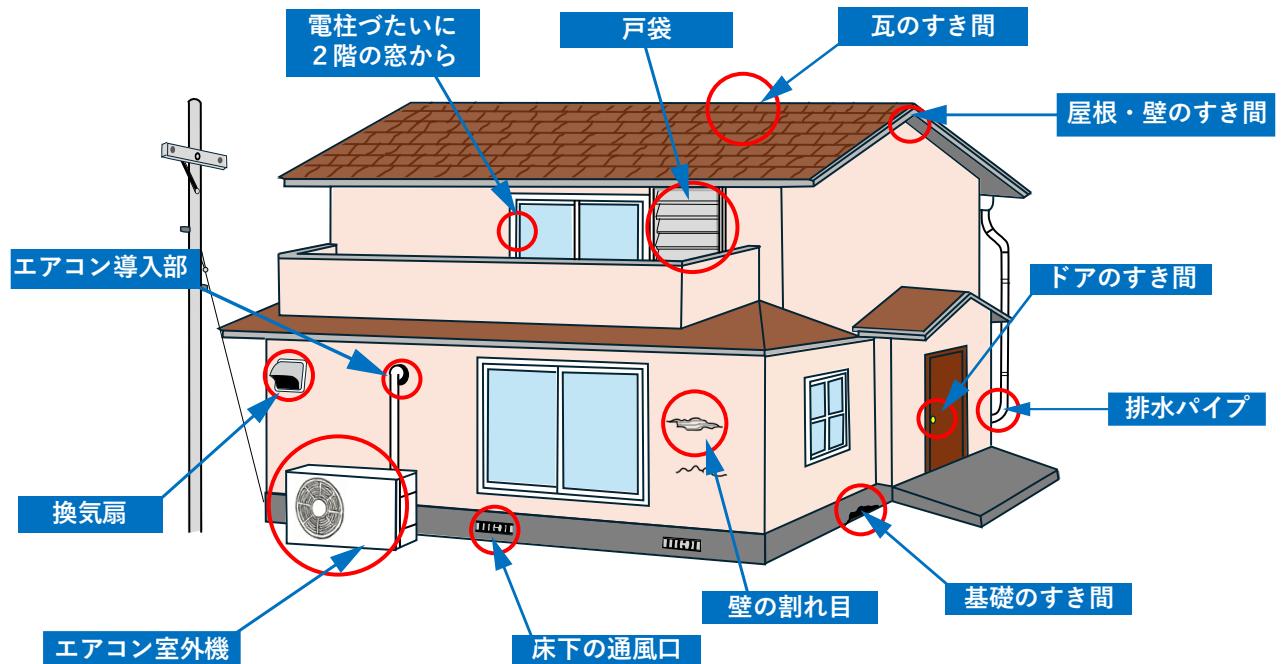
ラットサイン（一例）
ブレーカー下部から出入り
しているため、黒ずんでいる



△風呂のバランス窓や分電盤、ブレーカーなどのすき間は、
自分で穴をふさがないでください。感電や火災などの恐れが
あります。必ず電気工事業者などに依頼しましょう。

ねずみの侵入口はどこ？

ねずみは家の様々な場所から侵入します。ねずみが侵入口とする小さなすき間を重点的に確認してください。



写真例

床下の通風口



エアコン室外機

壁の割れ目



エアコン導入部



侵入口のふさぎ方

侵入口やすき間を発見した場合、金属製の部材を用いて、ふさいでください。**注意点として、ガムテープやぼろ布は使わないようにしましょう。**かじられて巣の材料にされてしまします。以下にご自身でご用意可能な商品、ふさぎ方を記載しています。

ステンレスたわし

スーパーやドラッグストアなどで調理器具の汚れ落とし用に販売されています。似たような商品にスチールワールがありますが、鋳びてしまうため、必ず鋳びないステンレスたわしを使いましょう。小さなすき間に詰め込んでください。



使用方法の一例

流し台下の排水管まわりをステンレスたわしでふさぐ。



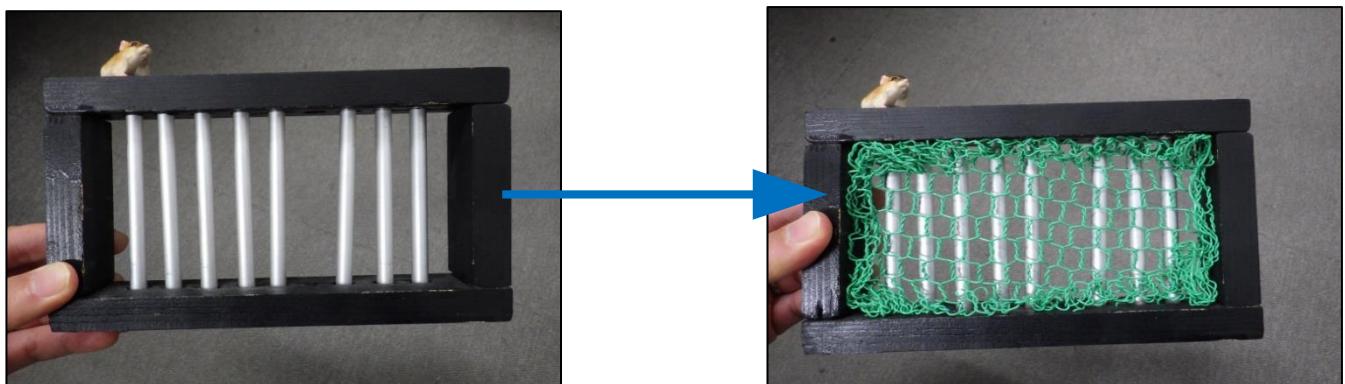
金網

ホームセンターなどで販売されています。**注意点**として、小指が通らない程度の網目が細かいものを**使いましょう**。また、錆びを防止するため色つきのものをお買い求めください。穴に応じた大きさを購入し、切断用の金切りハサミも用意してください。



使用方法の一例

床下の通風口のすき間を金網でふさぐ。



よくある質問

Q 家屋のすき間をふさいだ場合、ねずみはどうなりますか？

A 屋内での食材管理が完全な場合は餓死します。しかし、一挙にすべての侵入口をふさぐことは難しいため、目につくすき間からできるだけ早く対処ていきましょう。侵入口が絞られることで、駆除をしやすくなります。

4 殺そ剤の使い方

殺そ剤とはねずみを駆除する際に使う毒えさです。主にドラッグストアやホームセンターで購入できます。殺そ剤自体に**忌避効果や侵入予防効果などはありません**。また、子供やペットの誤食、夏季には死体の腐敗などの問題も生じます。使う場所や時期には十分注意してください。

ねずみ対策では**食材の管理と侵入口の遮断**が重要です。ねずみは残飯や食材があると、毒えさを食べないことがあります。ご自身での対策を行ったうえで、**補助的な手段として用いましょう**。

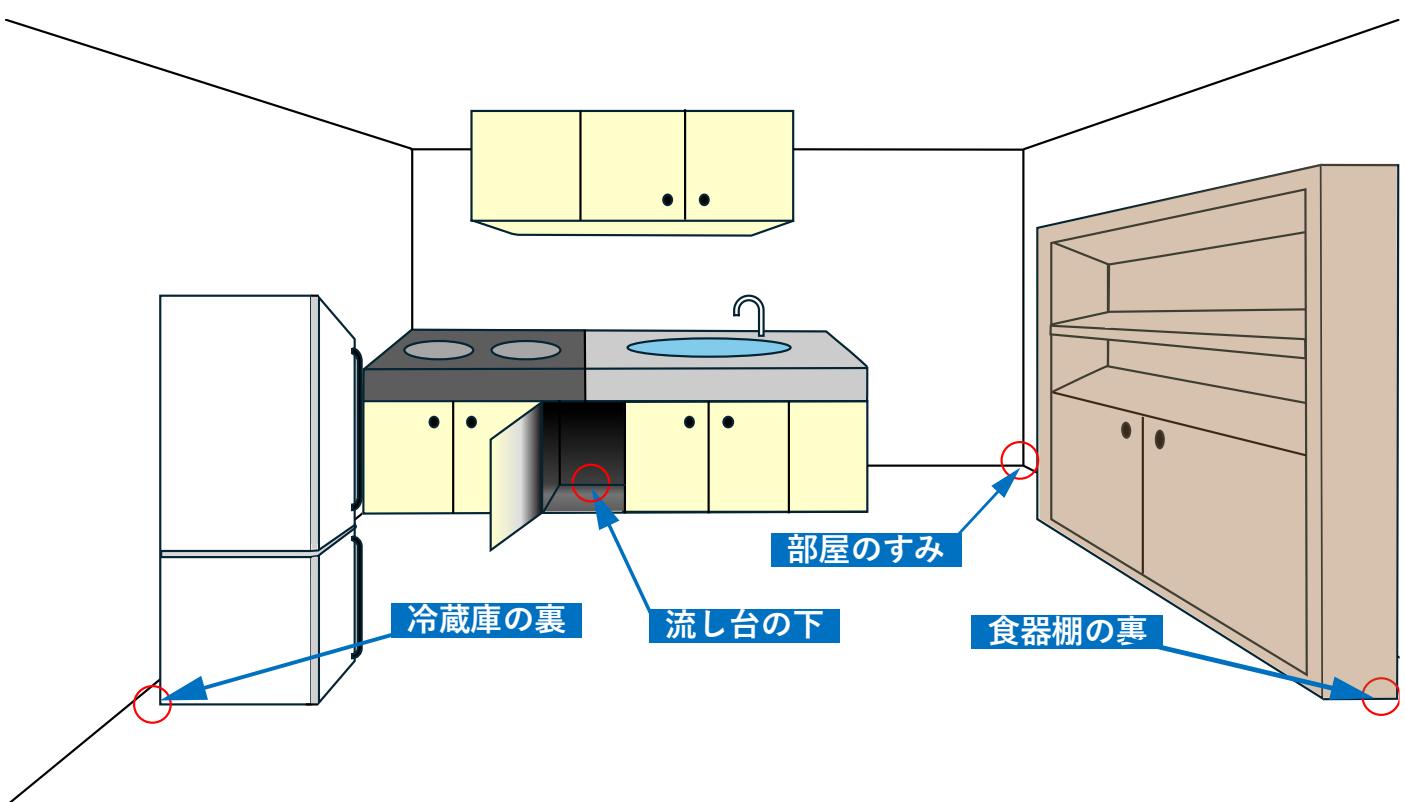
殺そ剤の種類と効果

殺そ剤は主に3種類売られています。種類によって効果が変わりますので、下記を参考にしてください。※保健所では**リン化亜鉛**の殺そ剤をサンプル配布（11月～4月）しています。

有効成分	ワルファリン	リン化亜鉛	ジフェチアロール
概要	継続的に食べ続けることで死に至ります。	即効性があり、致死量を食べると死に至ります。	一度の喫食で数日後に死に至ります。
種別の有効性	ドブネズミのそ穴に投げ入れると効果的。クマネズミには効果が低い。	ドブネズミにもクマネズミにも効果的。毒性が強く喫食が悪い。	ドブネズミにもワルファリンに抵抗性を持ったクマネズミにも効果的。
注意点	人への毒性は低く、屋外での使用が可能です。袋に小分けされた粉剤やブロッケ剤などがあります。	人や動物にも毒性があり、雨にぬれると効果がなくなるため、 必ず屋内で使用してください。	人や動物にも毒性があり、雨にぬれると効果がなくなるため、動物が近づく場所では使用しないでください。

屋内での殺そ剤設置と処理方法

殺そ剤を置く場所はねずみの通り道（下記参照）を目安に、設置してください。また、ねずみの食いつきが悪い場合には、食用油をかける、砂糖をまぶすなど、味付けをしてみてください。ねずみを駆除した場合、トングなどを使い、新聞紙などで包んでからビニール袋に入れ、可燃ごみとして廃棄してください。



よくある質問

Q 殺そ剤を食べたねずみはどこで死にますか？

A どこで死ぬかはわかりません。フルファリンやジフェチアロールなどの抗凝血薬は、内出血による視力低下により、明るいところで死ぬといわれることがあります。根拠はありません。殺そ剤の効果がある場合は、場所の明暗に関わらず死にます。

5 粘着板の使い方

粘着板とはねずみの通り道に複数個設置することで、踏み込んだねずみが動けなくなる駆除製品です。主にドラッグストアやホームセンターで購入できます。殺そ剤と同様に、**忌避効果と侵入予防効果はありません**。また、ペットが誤って踏む可能性や、捕獲したねずみの処理をご自身で行う必要があるため、使う場所には十分に注意してください。

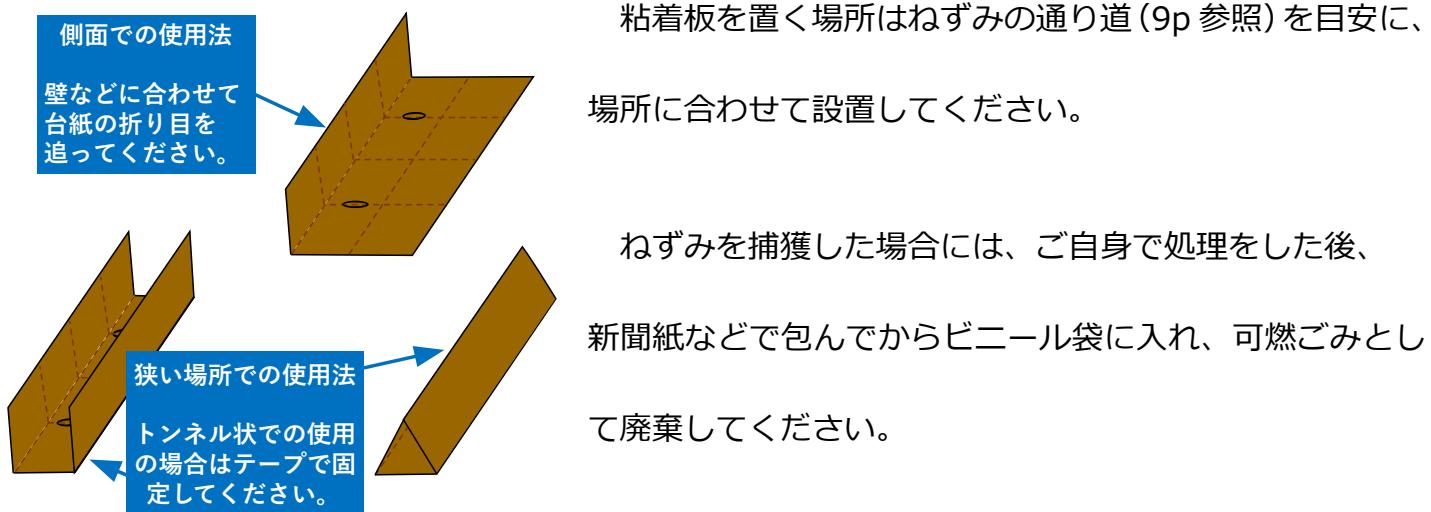
使用上の注意点

粘着板は**必ず屋内で使用してください**。屋外に置くと、雨やほこりによる粘着力の低下や、猫や野鳥がかかり、死んでしまう場合があるためです。

粘着板や周囲にえさは置かないようにしましょう。粘着力の低下や、ねずみが粘着板を警戒する可能性があります。

粘着面が皮膚や衣類に付着した場合は、食用油などで拭き取った後、石けんでよく水洗いしてください。ペットに付着した場合は、食用油などを使いふき取ってください。

粘着板の使用例

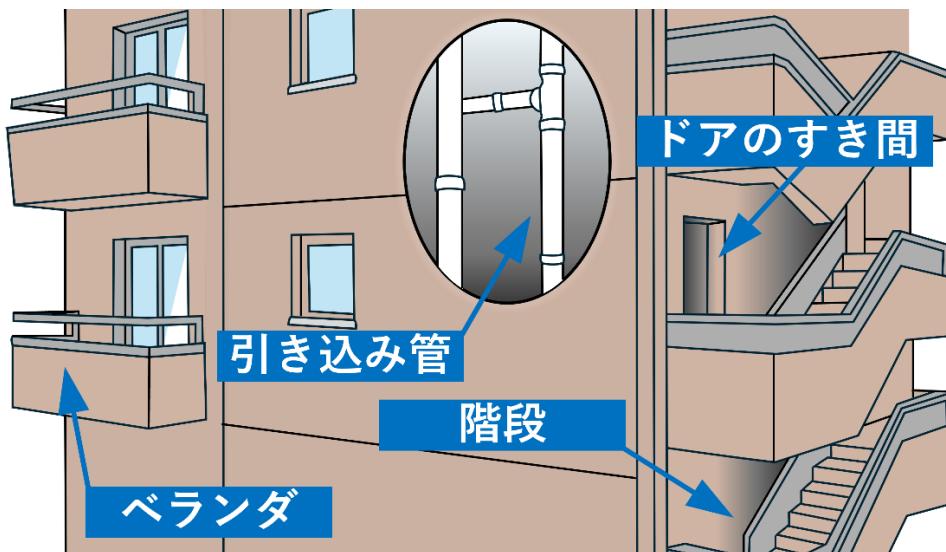


6 集合住宅のねずみ対策

集合住宅におけるねずみ対策は、**環境面での対策が重要です**。ゴミ集積所の管理が不十分な場合、ねずみがえさ場と認識し、付近全体でねずみが発生する可能性もあります。そのため、居住者一人ひとりがねずみの発生を認識し、全体で対応していくことが大切です。

集合住宅における侵入経路

マンションなどの鉄筋コンクリート造りの集合住宅は、木造住宅に比べ、ねずみが部屋に侵入する可能性は低くなります。しかし侵入経路がないわけではありません。エレベーターの穴など（下記参照）から、侵入する場合があります。



ねずみの被害が発生した場合

分譲住宅の場合は管理組合が、賃貸住宅の場合は家主や管理会社が主体となり、被害発生の周知、アンケートによる被害状況、侵入経路、被害状況の確認をおこなうことが重要です。また、ゴミ置き場の調査などを行い、対策するとともに、住民はゴミの出しかたなどを徹底しましょう。

7 専門家に依頼する

ご自身でのねずみ対策を行うことが難しい方や、対策をしても被害がなくなることがあることもあるかと思われます。その場合には、害虫駆除の専門家に依頼することも選択肢の一つです。練馬区では、区内駆除業者4社で構成される【練馬害虫防除協同組合】をご紹介しています。**依頼の際は見積もりを取り、内容に納得したうえで契約してください。**

なお、調査および見積もり書作成のため、業者が個人宅に伺う場合は出張費用が発生します。事前に組合にご確認ください。

（注釈）区では駆除費用の助成はおこなっていません。

練馬害虫防除協同組合

電話　：03-3948-1720

営業時間：月曜日～金曜日　午前9時から午後5時まで
(正午から午後1時、祝休日を除く)